

令和3年度

鳥取大学総合型選抜第2次選考

小論文

(工学部 社会システム土木系学科)

(注意)

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙を含めて2枚、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。
指示があってから確認すること。
全ての解答用紙に受験番号を記入すること。
3. 解答は解答用紙に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ること。

令和3年度 鳥取大学総合型選抜第2次選考 「小論文」
(工学部 社会システム土木系学科)

「課題」

我が国では、少子高齢化がすすんだ結果、2008年の1億2808万人をピークに総人口が減少に転じており、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計によると2050年頃には1億人を下回ることが予想されている。人口構成も変化する。老年(65歳以上)人口割合をみると、2015年の26.6%で「4人に1人」を上回る状態から、2036年に33.3%で「3人に1人」となり、2065年には38.4%、すなわち「2.6人に1人」が老年人口となると予想されている。他方、15歳から64歳までの生産年齢人口は、2017年の7596万人(総人口に占める割合は60.0%)が2040年には5978万人(同53.9%)と減少することが推計されている。このような人口の量的・質的(人口構成)変化は、全国で均一に起きているわけではなく、地方都市を含んだ地方部が先行している。

このような人口の量的・質的变化に関する現象について、あなたは身の回りでどのようなことに気付きましたか、具体的に記述してください。

また、こうした人口の量的・質的变化の継続が、我が国にどのような課題を突きつけるか、重要と考える課題を3つ列挙してください。さらに、それらの課題に対して、どのような取り組みが考えられるか、あなたの考えを述べてください。

ただし、全体を800字以内にまとめてください。なお、記述にあたり、以下のキーワードを参考にしてください。

キーワード(15個)

労働力、医療・介護、財政、社会保障制度、人生100年時代、ICT (Information and Communication Technology, 情報通信技術)、移动通信システム、IoT (Internet of Things, モノのインターネット)、ビッグ・データ (Big Data)、AI (Artificial Intelligence, 人工知能)、インフラ保全、限界集落、移動弱者、地域コミュニティ維持、過疎化